

# グループ紹介

～安心して暮らせる住みよい家を  
地域の方々に恩返し～



ボランティア

## 「熊野町ホームチェックグループ」

グループの結成は、平成8年の秋頃。活動のきっかけは、当時の町内の大工店や左官店、建築関連業者との関わりの中で、自分たちの力で何か地域に貢献できないかという思いから始められたとのこと。

活動内容は、お年寄りの方などの家の修繕や点検（玄関

今回は、ボランティア団体の「熊野町ホームチェックグループ」の活動をご紹介します。そこで、グループの立ち上げから関わっている小田克文さん（小田建材）にお話を伺ってきました。



社協から感謝状が贈呈されました

や雨戸などの戸締り点検、歩行に必要な手摺りやスロープの取り付けなど）です。

活動当初は7人だった会員も、現在では16人。グループの構成は、左官、畳、ガラス、板金、瓦、塗装、建築業者など、その道のプロの方たちです。



石畳の道を修繕

活動は、毎年4月と10月の第3土曜日（年2回）に行っています。1回当りの依頼件数は6～7件。会員16人が2人1組に分かれて依頼があった各家を回ります。ホームチェックの1ヶ月前には会議を開いて、打ち合わせを行い、作業を効率的に進めるため、1週間前には各家を周って下見を行います。

請け負える仕事は、1日で行える内容のもので、点検や修繕に掛かる費用は、無料（但

し、新品の材料費は実費負担）とお伺いし、少し驚きました。最後に、「日頃から地域で商売をさせてもらっているのでも、少しでも地域の方へ恩返しのできたらと思います」と小田さんは言っておられました。

近年では、高齢者の方を狙った悪質リフォームなどが、社会的な問題となっています。高齢者や障害者の方で、家の点検が困難な方は、社会福祉協議会までお申し込みを。



玄関のドアをチェック

ホームチェックの申し込み先

熊野町社会福祉協議会  
電話 855-2855

グループへの加入連絡先

小田 克文  
電話 854-2694

まで

### あとがき

7月は七夕。今年前半は、日本人初の有人宇宙施設として活躍が期待される実験棟「きぼう」が設置されるなど、宇宙をめぐる話題でにぎわった。

地球が、なぜ生物を育むことのできる惑星になったのか。なぜ、太陽と地球の距離が定まったのか不思議でならない。

今、奇跡の星「地球」が、温暖化で深刻化している。今回の北海道洞爺湖サミットの大成功で、効果を期待したい。

そして、毎年七夕を身近な環境を見つめ直すチャンスと決め、今の自分に何ができるかを考えてみよう。



福垣内 宏明

次の定例会は、  
**9月10日(水曜日)**  
開会を予定しています

議会だより題字  
**世木田江山さん**

表紙写真  
七夕音楽会のように  
(初神保育園)